

長 森北校区で第3回通学路安全対策ワークショップを開催



第3回通学路安全対策ワークショップ

令和7年10月21日（火）の午後7時00分より、長森北公民館において第3回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、第2回に引き続きPTA、見守り隊、交通安全協会、地域生活委員、自治会などの方々です。

▼テーブルでの話し合い

通学路安全対策の優先順位及び合意形成

通学路の人数や客観的データなどの指標により、参加者の皆さまの意見を加えて、優先順位を決めていただきました。さらに優先順位を会場全体で共有し、参加者の皆さまの合意を形成しました。



お礼と今後について

通学路安全対策ワークショップにご参加いただきありがとうございました。見守り活動や取締り強化など地域や関係機関の協力を得ながらソフト・ハード両面で令和8年度より順次対策を進めています。



▲発表の様子

通学路安全対策 ワークショップ

第3回
ワーク
ショップを
開催(10/21)



長森北
校区

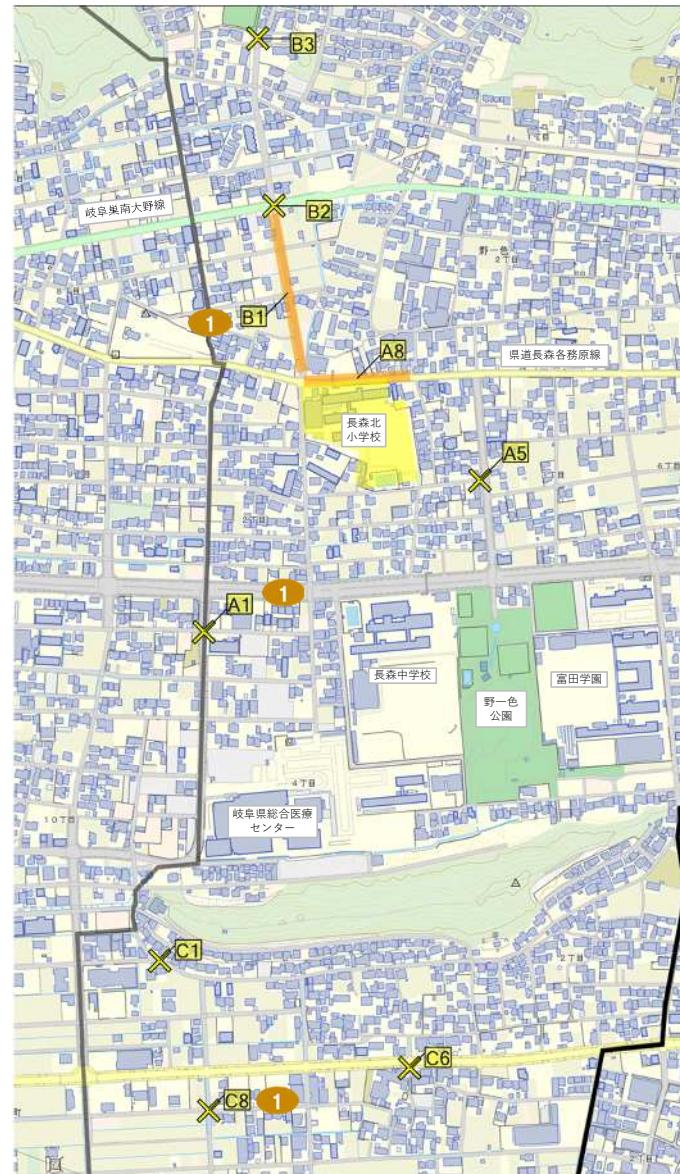
ワークショップで合意した通学路安全対策（長森北校区）

優先順位

1

通学路の安全対策イメージ

※現場の状況により変更となる場合があります



対策工事のスケジュール

△合意形成された対策工事は、関係機関との調整が必要なものなどもありますので、前後する事もありますが、来年度より優先順位の高いものから順番に3年程度かけて実施します。

今後のフォローアップ

△工事の進捗状況などの情報をかわら版として取りまとめ、年度ごとに地域回覧し、校区全体で共有します。

危険箇所を小学生へ共有

△市内全小学校で導入されているタブレット用の教育ICTツール、ロイロノートによりワークショップの活動内容と、話し合われた危険箇所について、資料を作成し、学校に提供し、安全教育に役立てていただきます。

優先順位	箇所	危険要因	安全対策
1	A1	一部歩道ができていない	路肩カラー舗装・電柱移設
	B1	路側帯の表示が消えているため、子どもたちも気にせず道路に広がり危険 標識が見にくく 電柱が多い	区画線の修繕・注意喚起看板 通学路看板の修繕(3つ)
	C8	停止線がないため止まらずに進む車が多い	交差点カラー舗装
2	A5	規制看板の位置が悪く見えにくい	注意喚起看板・横断歩道・停止線の塗り直し・時間帯通行規制標識の移設
	B2	時間帯通行規制の標識があるが、わかりにくい位置にあるため、知らずにスピード出して進入する車がある 車が左折するときに、子どもが走って出てくると危ないし、気付かない	区画線の修繕・注意喚起看板・区画線・ラバーボール・警察取締り・安全教育
	C1	カーブと交わる変則交差点で、抜け道で車が多い 北側からの小学生の姿が見えにくいが、スピードを出す車がある	カーブミラー・路面標示
3	A8	歩道・車道の分離が不十分 歩道が狭い	ラバーボール
	B3	カーブしており、車が見えにくい 公園から子どもが飛び出す 車のスピードが速い	注意喚起看板・カーブミラー
	C6	北進する際に左側の家の柵で見えにくい	カーブミラー



安全教育の様子
(イメージ)